

「学界のロックスター」と評されるシンガポールの国際政治学者 ファリッシュ・ヌール氏が来日 2・28 講演会を開催します 「境界から見える今日の東南アジア」がテーマ

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）アジアセンターは、シンガポールから国際政治学者のファリッシュ・ヌール氏（Dr. Farish A. Noor）をお招きし、2月28日（火）に東京都新宿区の国際交流基金本部にて、「境界から見える今日の東南アジア」と題した講演会を開催します。

本講演会は、ASEAN10 カ国から様々な分野の文化人を招へいする「アジア・文化人招へいプログラム」の一環として、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 EAUI（東アジア大学院）プログラムと共催で実施するものです。トークセッションでは、同研究科で東アジアや東南アジアを研究する3名の研究者が加わり活発な議論が交わされる予定です。

今年で設立50周年を迎えるASEANは、政治、経済、社会、文化を包括した共同体の設立に向けた取り組みを進めています。他方で、東南アジア地域には、国民国家として独立する以前から、多様な文化、言語、宗教をもつ人々が境界を越えて交易・交流し、ゆるやかに共同体を形成してきた歴史があります。ヌール氏には、これまでのフィールドワークから得られた知見をもとに東南アジア地域でダイナミックに繰り広げられる人々の暮らし、そして、そこから見えるASEANの地域統合の展望、課題を語ってまいります。

ヌール氏は「学界のロックスター」と評され、ザ・ストレーツ・タイムズ紙に定期的に寄稿するなど、気鋭のオピニオンリーダーです。この機会に、ぜひ貴媒体でのご紹介ならびに当日のご取材についてご検討くださいますようお願い申し上げます。



■ファリッシュ・ヌール氏講演会 「境界から見える今日の東南アジア - 人々の暮らしから将来のASEAN統合を考える -」

【日時】 2017年2月28日（火）19:00～21:00（18:30開場）

【会場】 国際交流基金 JFIC [さくら] 東京都新宿区四谷 4-4-1
東京メトロ丸ノ内線 四谷三丁目駅 1番出口より徒歩3分

【言語】 英語/日本語（同時通訳あり）

【参加費】 入場無料（事前申込制）定員100名

【申込方法】 メールの件名を「ファリッシュ氏講演会申込」として、お名前（ふりがな）、ご所属、参加人数を明記の上、asiacenter_lecture@jpf.go.jp までメールにてお申込みください。

【主催】 国際交流基金アジアセンター、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 EAUI プログラム

【プログラム】

19:00 - 20:00 講演（ファリッシュ・ヌール氏）

20:00 - 20:45 トークセッション

モデレーター：早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授 早瀬晋三氏

登壇者：ファリッシュ・ヌール氏、早稲田大学大学院教授 ファーラー・グラシア氏、
早稲田大学大学院准教授 中嶋聖雄氏

20:45 - 21:00 質疑応答

●主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金 アジアセンター文化事業第2チーム（担当：折茂）

Tel: 03-5369-6025 / E-mail: Nami_Orimo@jpf.go.jp

●取材に関するお問い合わせ： コミュニケーションセンター（担当：二村、諏佐）

Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp

【登壇者プロフィール】

● **ファリッシュ・ヌール (Farish A. Noor)**



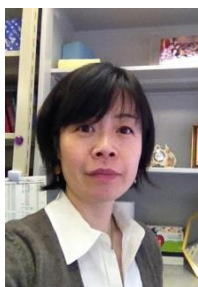
シンガポールのナンヤン工科大学 S・ラジャナトナム国際研究所准教授。マレーシア生まれ。マレーシアやインドネシアにおける新しいイスラム運動から東南アジアの文化的多様性に関する話題まで、政治・国際関係・歴史・思想・哲学から言語学に至る領域を横断して議論を展開する思想家。「ザ・ストレーツ・タイムズ」紙に定期的にオピニオンを執筆するなど、メディアを通じた平易な語りが目を集め、「学界のロックスター」との定評を得ている。
主な著作は『マレーシア・イスラム政党 1951-2013：まだら国家のイスラム教』、『東南アジアにおけるインド人ムスリムの歴史』など。

● **早瀬 晋三 (Shinzo Hayase)**

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授。鹿児島大学助教授、大阪市立大学教授を経て、2013年から現職。東南アジア史。Ph.D.（マドック大学、1984年、歴史学）。
主な著書は、『フィリピン近現代史のなかの日本人』（英語版：Japanese in Modern Philippine History）、『マンダラ国家から国民国家へー東南アジア史のなかの第一次世界大戦』、『戦争の記憶を歩く 東南アジアのいま』（英語版：A Walk Through War Memories in Southeast Asia）、『海域イスラム社会の歴史』（英語版：Mindanao Ethnohistory beyond Nations）など。



● **ファーラー・グラシア (Gracia Liu-Farrer)**



早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授。シカゴ大学社会学博士。東北大学社会階層と不平等研究教育拠点フェロー、お茶の水女子大学助教を経て、2014年より現職。国際移動分野の国際労働移動が専門。現在は、日本における外国人移住者の帰属感と市民意識、日系企業で働いている外国人のキャリア・パターンなどに関する研究を行っている。
主な著作は、『Labor Migration from China to Japan: International Students, Transnational Migrants』、『現代中国における富裕層の国外移住とエリート階級の形成』、『Routledge Handbook of Asian Migrations』など。

● **中嶋 聖雄 (Seio Nakajima)**

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科准教授。カリフォルニア大学バークレー校社会学 Ph.D.、ハワイ大学マノア校社会学部助教授を経て、2014年より現職。「アジアにおけるクリエイティブ産業」等の授業を担当。論文として、「現代中国映画産業『場』の生成、構造と変動-グローバルな連繋とナショナルな相反」、『グローバル・メディアとコミュニケーション』（2016年、原文英語）などがある。現在、現代中国映画産業に関する英文著書（『中国式の夢の工場-映画産業における制度変動、1978～2008』）を執筆中。



● **主催者・本事業に関するお問い合わせ：** 国際交流基金 アジアセンター文化事業第2チーム（担当：折茂）

Tel: 03-5369-6025 / E-mail: Nami_Orimo@jpf.go.jp

● **取材に関するお問い合わせ：** コミュニケーションセンター（担当：二村、諏佐）

Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp